

近衛家の名宝 千年の記憶 —陽明文庫と御堂関白記—

入場
無料

日時 平成25年 **12月14日**(土) 14:00~16:00

会場 **キャンパスプラザ京都 4F 第2講義室** (定員) **250**名

京都市下京区西洞院通塩小路下ル ◎ビックカメラ前 / JR京都駅ビル駐車場西側

※事前申込みが必要です。(応募多数の場合は抽選)

京都創生推進フォーラムと京都市では、景観・文化・観光分野の専門家から、京都の魅力や素晴らしさ、課題などを語っていただくことにより、「国家戦略としての京都創生」に関する市民の皆様への自主的な活動の推進と機運の醸成を図ることを目的に、京都創生連続セミナーを開催しています。

藤原氏伝来の宝物を今に伝えてきた近衛家の「陽明文庫」には、日記・古文書・典籍や絵画・染織などの貴重な資料が多数保存・管理されています。中でも、今年6月に世界記憶遺産に登録された、藤原道長の自筆日記「御堂関白記」(国宝)は、応仁の乱など度重なる危機を超えて今に伝わる、日本が世界に誇る至宝と言えます。

今回のセミナーでは、陽明文庫 文庫長 名和修氏から、「御堂関白記」をはじめとした陽明文庫の名宝や、かけがえのない歴史的・文化的資産の継承についてお話しいたします。

プログラム

- ◇趣旨説明 「国家戦略としての京都創生」の取組について
- ◇講演 近衛家の名宝 千年の記憶 —陽明文庫と御堂関白記—

講師 **名和修**(なわ おさむ)氏 (公益財団法人陽明文庫 理事・文庫長)

昭和13年京都市生まれ。昭和35年同志社大学文学部国文学専攻を卒業後、陽明文庫職員となる。平成4年に陽明文庫・文庫長、平成15年に理事へ就任。昭和63年から京都女子大学文学部国文学科講師を23年務める。平成16年文化庁長官表彰。平成18年黄綬褒章を受章。研究業績は、『三藐院記』(共編、続群書類従完成会「史料纂集」、昭和50年)、『本源自性院記』(共編、続群書類従完成会「史料纂集」、昭和51年)、「五摂家分立について—その経緯と史的要因—」(『公家と武家』II、思文閣出版、平成11年)など。



◆**申込方法** 電話かFAX、または電子メールで、**12月2日(月)**までに、京都いつでもコール(京都市市政情報総合案内コールセンター)へお申込みください。

申込みの際には、①**催し名**「第21回京都創生連続セミナー 近衛家の名宝 千年の記憶」、②**郵便番号**、③**住所**、④**氏名(ふりがな)**、⑤**電話番号**⑥**その他希望者全員の氏名**(※グループでお申し込みの場合)をお伝えください。お申込みいただいた方(グループでお申し込みの方は代表者)へは、申込締切日(12/2)以降に、当否にかかわらず連絡ハガキを送付します。

◆**申込・問合せ先** 【京都いつでもコール】 電話番号 **075-661-3755** FAX番号 **075-661-5855**

電子メール(ホームページの送信フォームをご利用ください) **京都いつでもコール** または、<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

◆**主催** 京都創生推進フォーラム 京都市

<京都創生推進フォーラム運営委員会委員> (順不同)

京都商工会議所、(一社)京都経済同友会、(株)京都新聞社、(公社)京都市観光協会、(公財)京都市芸術文化協会、

(公財)大学コンソーシアム京都、(公財)京都市景観・まちづくりセンター、京都府、京都市、

(公財)京都文化交流コンベンションビューロー(事務局) 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階 TEL.075-212-4540

◆**後援** 京都創生百人委員会

【第21回京都創生連続セミナー(12月14日) FAX応募用紙】 ※FAXは、お送り間違いの無いよう、ご注意ください。

参加者	代表者	その 他 参 加 者	ふりがな 氏 名	様	様
	ふりがな 氏 名	様		様	様
	連絡ハガキ送付先住所 (〒	-)		
	TEL. ()	-		

※この個人情報は、本セミナーの運営以外には使用しません。

FAX.075-661-5855